



令和5年10月
浜松市立赤佐幼稚園

運動会大成功！

9月30日（土）。暑さが心配だったものの、晴天に恵まれた中で運動会が行うことができました。当日は、子供たちの全力で走る姿、楽しく可愛らしく踊る姿に、お家の皆さんからたくさんの声援をいただきました。また、一緒に玉入れをしてくれたり、綱引きでは勝利を目指し全力で取り組む姿を見せてくれたりして、子供たちの心にも印象深く残ったのではないかと思います。御協力に改めて感謝いたします。ありがとうございました。



PTA 主催 ひまわりまつり大成功！

行事が目白押しの10月ですが、今年度はそこにひまわりまつりが加わりました。例年は夏に行っていましたが、近年の暑さや子供の育ちなど様々な理由から、この時期の開催となりました。

当日は、踊りに屋台の引き回し、楽しいゲームにプレゼントと、子供たちのテンションが上がるものばかり！もう楽しくて楽しくて、子供たちには充実感があつたんじゃないかと思います。早くから準備に取り掛かってくださったPTA委員の皆さん、お手伝いやひまわりまつりを盛り上げてくださったボランティアの皆さんのおかげで、子供たちは豊かな体験が得られました。ありがとうございました。



楽しかったことを再現する



夏休みには、各地域でお祭りが開催されたようですね。そこで体験した楽しさや印象深さが、子供たちにはあったのでしょうか。2学期に入り、年長組数名の子によるお祭りごっこが始まりました。

教師の援助を受けながら自分たちの力で作った屋台。中に乗るお客さんは主に3歳児がやってくれて、お祭りごっこを盛り上げてくれました。

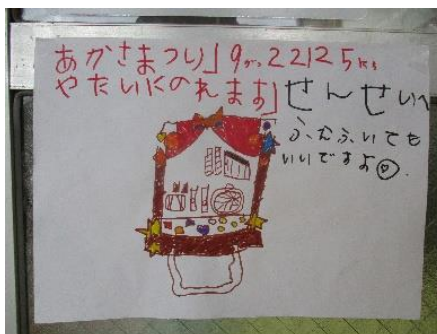
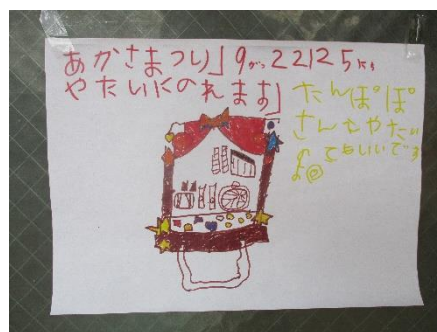
屋台を引っ張る、後ろから押す、笛を吹くなどの役割は、本物のお祭りにおいてもあるかと思います。自分たちのお祭りごっこにもそれらが必要と捉え、誰がその役割を担うか相談し、個々がその役割を果たそうとする動きが見られました。これこそ、仲間と目的を共有して遊びを進め、やり遂げようとする年長児の育ちの姿です。地域の行事と園生活につながりが感じられ、たいへんうれしく思います。

お祭りごっこでは、屋台に乗ってもらえる人をさらに募るため、自分たちで看板をつくり呼び掛けました。上はたんぽぽ組の部屋に掲示されたもので、下は職員室のものです。

赤で書かれた文字は同じですが、その後が上と下では違います。上は、「たんぽぽ組の子はやたいに乗ってもいいですよ」で、下は「先生は笛を吹いてもいいですよ」という内容。見てもらいたい対象によって、知らせたい内容を変えています。

これは、後になって加筆されたもの。実は、赤字で書いてあるのを見た時、「先生は乗っていいの？」と尋ねたんです。その時は、すかさず「ダメ！」との返事が返ってきました。それはそうです。大人は重過ぎて屋台を引っ張ることができませんから。

でも、その後で考えてくれたんですね。大人が参加できる方法を。この文を読み、子供たちからの気遣い、思いやりが感じられてうれしく思いました。



身近な自然物を遊びに取り入れて



どんぐりが可愛らしいオブジェに変身。自然物を使って遊びを楽しんでいます。

子供は、ものとの関わりを通して季節を感じています。

